

11月12日(火)

心配の解決法

聖書朗読 詩篇 13編

あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。
マタイ 5:27

心配とは、苦難の予行練習、または起こり得る最悪の事態について考えることではないかと思います。人は、どれくらいの期間、心配し続けながら、それでもなお健康を保つことができるのでしょうか。医師は死亡診断書の死因欄に「心臓閉塞による」と記入するかわりに、「心配による」と書くこともできるのではないかと思います。

心配は伝染します。飼い主が心配症だと、ペットも飼い主の性格に似るという話を聞いたことがあります。なんてひどいことをペットに与えるのでしょうか。

心配の解決法は、何でしょうか。それは、あなたの恵みを数えること、その日を精一杯生きること、ひとり言をグチらないこと、心配することは信仰を得るための試練の恐れだと思ふこと、みことばを信じて行なうこと、神様はあらゆる生活場面に顧みてくださる偉大なお方であり、自分のすぐ横にいらっしゃると信じることです。

前向きな考えを押し殺している何かを、心配するためににを使っているエネルギーと入れ替えてしまいましょう。神様の助けをいただき、もう自分は心配から解放され、心配に勝ったのだと思うのです。

心配を解決するもっともすばらしい方法は、ご栄光という望みであるイエス様です。それは、決して奪い去られることのない愛なのです。

聖歌 608

祈り 親愛なる貴い主よ。今日、心配することを悔い改めます。心配に負けず、心配をあなたの貴いお約束と置き換え、そして勝利の中を歩みます。主よ、あなたが真実のお方であることに感謝します。
イエス様の美しい御名において。アーメン。

ジョーン・クレイトン

ニューメキシコ州 ポーティルズ

11月13日(水)

静かな力

聖書朗読 詩篇 148編

しかし、イエスご自身は、よく荒野に退いて祈っておられた。

ルカ 5:16

クリスチャンは礼拝と祈りの静かな時を持つことによって、大きな力を与えられます。人間の抑えがたい欲望は、私たちをつき動かし、働かせ、心配をもたらし、そして、戦わせます。神様のために大きな働きをなさる前に、神様のお近くにご自分がおられるのを実感さなるために、イエス様はしばしば静かな場所で時を過ごされました。この静かな時に、神様がおそばにおられるのを感じ、その静かさの中で、力があふれ出てくるのです。

南極に立っていると、まるでハリケーンの目の中に立っているように感じます。まったくの静けさの中です。この静けさがものすごい強さの風のみなもとであることに矛盾を感じます。どうして、このようなことが起こるのでしょうか？

赤道からの暖かい風が極地域に吹きつけると、この風が下降し、冷たく濃縮され、凍った表面に沈んでくるのです。氷に覆われた氷原は海に向かってせまくなり、その進む前には山やさえぎりのものがないので、重力にひっぱられて、重い、冷たい空気がなだらかなスロープにおりてきます。風は、猛烈に加速され赤道に向かって北方に移動します。段々に、太陽で温められると、上昇し始め、非常にはげしい地球の気候の器械を動かすために循環を始めます。

聖歌 691

祈り 主よ。聖なる御霊はまるで力強く吹く風のようなのです。人間の目には見えませ

んが、私たちは自分の人生への神様のお働きを見ることができます。神様に頂く豊かな人生は静かな場所にあることを覚えさせてください。

イエス様の御名により。アーメン

ジョン・マクラニー

カリフォルニア州 サイマイバレー

11月14日(木)

距離を近づけること

聖書朗読 サムエル記第二 14:1~22

あなたの子どもたちはみな、主の教えを受け、あなたの子どもたちには、豊かな平安がある。
イザヤ 54:13

ダビデは、「神の御心を持った人」であったにもかかわらず、人間関係で苦労したように見えました。彼は、彼の王国に影響を及ぼす問題を熟考する時間を持ったようでしたが、彼の子どもと接触しているようには見えませんでした。

聖書は、ダビデは「アブシャロムが帰ってくるのを待ちこがれている」と言っていますが、なぜ彼は、3年にわたって息子アブシャロムを追放したままにさせたのでしょうか。なぜ彼は、自分自身とその女の話とかかわっているのが分からなかったのでしょうか。アムノンに関して慰められていたにもかかわらず、アブシャロムが帰ってきた後にも「顔を見る」ことをさせなかったのでしょうか。ダビデ自身の生活の中で、どんな難しい問題がアブシャロムに対する行動を起こさせていたのでしょうか。

これらの問題すべてに、答えはありません。恐らく、アブシャロムはダビデが期待し、望んでいたことに適っていなかったのか、または、興味がなかったのかも知れません。父と子の間の肉体や感情の両方かけ離れたものがあったように見えます。

自分の子どもを理解できるように助けてくださいと、私たちは神にお願いすることができます。お互いの心を分かり合うために何をしたらよいのかの一覧表を作ってみることもよいでしょう。自分と子どもたちの間に、長い間、引きずっている何かの傷のようなものがあるのでしょうか。神の目を通して、自分自身と子どもらを見つめてみてください。お互いの距離をもっと近づけてごらんください。ただ、待つはいけません。

讃美歌 467

祈り 親愛なる神様。私たちの子どもをありがとうございます。あなたとあなたの絶えることのない愛の知識で、子どもたちの生活を祝福できるような知恵を私たちにお与えください。

イエス様を通して。アーメン。

アニータ・プライス
テキサス州 ラボック

11月15日(金)

高齢者の恩恵

聖書朗読 詩篇 71:9~12

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。

ピリピ 4:13

年をとるにつれ、私たちはますますキリストを必要とするようになります。心の重荷を負うことなしに、年をとることのできる人は少ないものです。誰でも、年をとるにつれて、何かしらの重荷を負うことになるのではないのでしょうか。私たちはうぬぼれ、偽り、無分別、約束の反故、軽はずみな言葉などから作られた鎖を引きずっています。たとえば、自分には非がないのだけでも、ねじれてしまった家族や友人、同僚との関係。また一方では、魅力的で才能にあふれた愛すべき人たちが、彼らの成功をねたむ敵を作ったりするものです。

かつて米国が英国の植民地であったころ、独立宣言の起草者トーマス・ジェファソン人の助言者であり、アメリカの独立宣言書署名者でもあるジョージ・ワイズは、聡明で法に基づく考えを持った人物のひとりでした。しかし、彼は80歳のときに、兄弟の孫息子に毒殺されてしまいました。唯一の目撃者は、彼の調理人兼家政婦でしたが、かつて奴隷だったこの女性は、白人に不利になる証言をすることを決して承諾しませんでした。

ダビデは、王として、また軍を統率する者の役目を負ったことが理由となり、年を取ったときには多くの敵がいました。ダビデの権力は衰え、彼を憎む人々から危害を受けやすくなりました。ダビデは自分を強めてくださいと神様に熱心に祈り、神様はその祈りを聞き入れてくださいました。

人生を重ねていくと、家族から裏切られたり、健康を損ねたりすることがありますが、そのようなときに、私たちは神様にあって強められます。というのは、神様は私たちをご自身の家に連れて行ってくださると約束してくださっているからです。

聖歌 233

祈り 父なる神様。私たちを傷つけようとしている人や、私たちの成功や幸福を妬んでいる人から守ってください。力が弱くなっているとき、ともにいてください。あらゆる力が、あなたによるものです。

イエス様の御名において。アーメン。

リンダ・J・ジョーンズ
オクラホマ州 エドモンド

11月16日(土)

井戸の中にある物

聖書朗読 マタイ 6:1~8

高ぶりは破滅に先立ち、心の高慢は倒れに先立つ。 箴言 16:18

私はアメリカの南部で生まれ育ちましたが、よく、こんなことを言われました。「井戸の中にある物はつるべの中に入れてあがってくる」。自分の心の中に長くあることは隠しておけないという意味だと思います。そして、心の中にあるものは、そのうちに、自分の言葉や行動の中に表れてきます。

イエス様はこの教えを宗教家達に与えられました。また、イエス様は言われました。「偽ってはいけない。霊的な仮面をつけてはいけない。自分の為した犠牲を見せびらかしてはいけない」。

私たちは自分の犯した罪をかくそうとします。しかし、いつかは、自分のたりないところは表れてきます。私たちは噂話をし、不機嫌だと人にあたりに、自分の愛する人を侮辱し、絶対に人を許してやるものかと思ったりします。

イエス様はかならず私たちが心の中にあることを変えると言われます。イエス様は私たちの希望です。イエス様は活ける水です！ イエス様は私たちに新しい心をお与えくださいます。ですから、私たちの人生の井戸から上がってくるものは甘い水であり、それは、イエス様の豊かな恵みを渴き求めている私たちのまわりにいる人々への水であります。

霊的なクリスチャンの平安にはキリストが御臨在なさり
霊的な人は内に住む聖霊に支配されて人生を送っています。
そのような人生は明るく、清いものです。

————— Ruth Paxton

讃美歌 66

祈り 天のお父様。あなたに清めていただくために、自己中心的な人生のままでは御許にまいります。どうか、今日、私たちに清い心をお与えください。そして、あなたの愛と恵みを語らせてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ベス・D・ムアー

アリゾナ州 スコッツデール

11月17日(日)

あなたの生活の支配者はだれ？

聖書朗読 ローマ 12:14~21

あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあつてこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不柔順の子らの中に働いている霊に従つて、歩んでいました。

エペソ 2:1~2

スペースシャトルは空中爆発して空から落ち、飛行機がNYのツインタワーに激突しました。そして、マスコミは悪意に満ち、まるで空中に悪が存在しているかのようです。

友人にそのように話したら、彼女はこう答えました。「もちろんよ。空中には悪が存在しているわよ。サタンが、空中の権威を持つ支配者なのよ」と。

サタンは究極のテロリストです。でも、神様が天国とこの地上との権威を持ち、支配されていること、また神様はサタンに打ち勝つということを覚えるとき、私たちに大きな慰めが与えられます。神様は、私たちが恐れの中に生きることを望んではいらいっしょにいません。私たちの王である、神様はサタンよりも大いなるお方であり、イエス・キリストという神様からの贈り物を通して、私たちがあらゆることに打ち勝つことを望んでおられます。

柔順をもって、イエス・キリストに従っていますか。そうであるなら、空中の権威を持つ支配者を恐れる必要などありません。なぜならば、私たちは、サタンよりもっと権威のあるお方、神様によって支配されているからです。

善をもって悪に打ち勝ち、神様の愛をもってテロに打ち勝ち、神様をもってサタンに打ち勝ちましょう。

讃美歌 393

祈り 主なる神様。あなたはあらゆるものの上に立っていらっしやいます。あなたを讃美し、ご栄光を帰します。あなたは私たちを、空中の権威を持つ支配者よりも遙かに、キリストともにあるところまで上げてくださいました。主よ、私たちを救ってください、また悪が届かない所まで私たちを上げてくださり、ありがとうございます。

イエス様の御名により。アーメン。

ホリー・クラーク・ウォーカー

テキサス州 ハルズビル